



横須賀エリアニュース

まんまる

Yokosuka Kamakura Zushi Hayama Miura

2016年8月29日
発行：横須賀エリア経営会議
問い合わせ：地域活動支援課
TEL：045-470-6863

Vol. 97

第17回 通常総代会

6月14日(火)、横浜ベイシェラトン ホテル&タワーズで総代会が行われました。今年は例年と違い、円卓でしたのでまるで結婚式のような感じでした。休憩時間の出入りもしやすく、また同じテーブルの人たちと顔を合わせながらいっしょに食事ができ、和やかな雰囲気になりました。

今回は総代会付帯イベントがあり、「ウッドスタート宣言」の記念式典がありました。ウッドスタートとは「木」を中心にした子育て環境を整備することの取り組みだそうです。東京おもちゃ美術館の館長さんの楽しいトークを聞きながら、私も子どもたちに木のぬくもりを感じさせるような生活ができたらいいなと思いました。今回の総代会の記念品も小田原の木を使ったこんせんくんキーホルダーとコースターで木の香りと感触はちょっとした心地よさを与えてくれました。また、毎年変わるキーホルダーの動物。今年は申でした。来年は酉がもらえるのかな。

来年も来られるといいなと思いました。(GN)

今年の料理は
シェラトンの
シェフによるもの。
味も見た目も
おしゃれてました。



遺伝子組換え作物についての学習会

6月16日(木)、新横浜本部、会議室において、開かれました。(株)オルター・トレード・ジャパン政策室室長の印鑰智哉(いんやくともや)氏を迎え、お話をうかがいました。

キーワードは「グリホサート」。

元は産業用配管洗浄液ですが、除草剤として使われるようになり、遺伝子組換えによって、グリホサートに耐えられる作物ができました。大豆、トウモロコシ、小麦などにかけられ、残留したグリホサートが体内に入り、アメリカでは、遺伝子組換えが入った食品を避けているお母さんの母乳から検出されるありさま。

グリホサートは、「ヒトに対して恐らく発がん性がある」と確認されている成分です。

ところが近年、アメリカのお母さん達が遺伝子組換えに反対しだし、遺伝子組換えでない食品産業が急成長しだしたそうです。

これからは、世界中で嫌われた遺伝子組換え作物が、意識の薄い日本に来る、と言われているそうです。

今、私たちにできることは、遺伝子組み換えの知識を持ち、遺伝子組換えでない食品を選ぶことなんだ、と感じました。(SH)

さぼねっと交流会

平成28年5月16日(月)、「さぼねっと交流会」に参加してきました。「さぼねっと」はパルシステム神奈川ゆめコープの組合員を対象とした講師登録制度で、2016年度は53の講座が登録されています。今回のさぼねっと交流会では、その中の22講座のデモンストレーションが行われました。出席者の紹介のあと、さぼねっとメンバー(講師)の方はそれぞれのブースに分かれ、交代で実際の活動を紹介しました。各ブースでは講座で作ることのできる作品や使う道具、説明などを展示しており、説明を交えてデモンストレーションを行っていただきました。また、ブースによっては簡単な体験もできました。参加された組合員のみなさんはそれぞれのブースを回り、費用や時間など熱心に質問してさぼねっとメンバーと交流していました。組合員であれば誰でも講座に申し込むことができるので、気になる講座があればぜひ活用してほしいです!(YK)



簡単! 冷凍卵 クッキング

★ 玉飯おにぎらず ★

【材料】 ごはん・冷凍卵・『便利つゆ』・海苔・塩

- ① 冷凍卵を流水でむき、暫くお椀に入れておく
- ② 黄身だけ取り出す。
- ③ 海苔に塩をふる。
- ④ 『便利つゆ』を和えたごはんを③にのせる。
- ⑤ 黄身を真ん中に置く。
- ⑥ 『便利つゆ』を和えたごはんを⑤にのせる。
- ⑦ 塩をふる。
- ⑧ 海苔をまく。
- ⑨ 切る。



このマークがあるびんは、生協に返してね!

★6月リユースびん回収率★

供給量：9,531本 回収量：3,674本 回収率 38.5%

編集後記:

晴れの日も続けば恵みの雨も...

“川遊び”したくなる真夏の日差しが眩しいです!(YK)